

---

NPO 京都コミュニティ放送 第 14 回通常総会

---

2015 年 2 月 3 日

- 開催日時：2015 年 2 月 28 日(土)15:00-17:00  
(懇親会：18:00-20:00 ラジオカフェ店舗)

- 開催場所：ホテル本能寺西館 4F 櫛 (けやき)

- 議案：

第 1 号議案：事業報告及び決算報告について

第 2 号議案：事業計画及び予算について

第 3 号議案：役員を選出について

- 同封資料（議案及び資料）

1. 第 1 号議案：事業報告書、決算報告書、決算書、会計監査報告書
2. 第 2 号議案：事業計画書、予算書
3. 第 3 号議案：役員投票用紙、2015 年度役員候補一覧
4. その他：NPO 組織概要図、正会員名簿、役員名簿、定款、番組表

**総会には、本議案および資料をご持参ください。**

<総会懇親会のご案内>

2015 年 2 月 28 日(土) 18:00-20:00 (ラジオカフェ店舗)

---

 < 第 1 号議案 > 事業報告
 

---

## ■ NPO 組織活動

## 1. 会員数（現在の会員登録数）（正会員一覧参照）

●正会員 2014年度末 会員数：95人

（入会数3人／退会数7人 ※内会費滞納等による退会処理2人／死亡1人）

## 2. 理事会、委員会等の開催と主な審議事項（※議事録をホームページで公開）

## 第1回理事会（3月5日）

- ・理事長／副理事長、放送局長の選出

## 第2回理事会（4月1日）

- ・新年度のNPO組織体制について、会議議事録の公開について
- ・理事選出規定、会員制度について

## 第3回理事会（5月19日）

- ・京都府地域力再生プロジェクト（平成26年度）申請案、番組アプリ販売について
- ・番組編成委員会に相当する公開の場の設置について

## 第4回理事会（9月10日）

- ・番組審議会運営規定／番組編成委員会の運営について、会員制度について
- ・給与規定／就業規則の策定について
- ・近隣新設FM局の開局支援対応について
- ・理事選出規定（内規）の改定

## 第5回理事会（11月13日）

- ・正会員意見交換会について
- ・番組編成委員会運営規定／番組審議会運営規定、就業規則／育児介護休業規定等について

## 第6回理事会（12月18日）

- ・就業規則／賃金規定（別表）／育児介護休業規定等の制定（平成27年1月～適用）
- ・番組編成委員会運営規定／番組審議会運営規定の制定（平成27年度～実施）

## 第7回理事会（2月5日）

- ・会員提案の就業規則案について
- ・第14回NPO通常総会議案

## ●番組編成委員会

- ・拡大版（公開）番組編成委員会 第1回開催 8月11日（月）天性寺（11人参加）

## ●正会員意見交換会 ※2回で延べ19人参加

- ・第1回正会員意見交換会を開催 11月1日（土）Flag 三条（11人参加）
- ・第2回正会員意見交換会を開催 12月11日（土）Flag 三条（8人参加）

## 3. 諸活動

- ・京都市入札参加資格者名簿登載（2014年4月1日～2015年3月31日）
- ・2013年NPO総会で定款改定承認。京都市の認証及び法務局の登記完了（10月）。
- ・就業規則／賃金規定（別表）／育児介護休業規定等の制定12月（平成27年1月～適用）
- ・番組編成委員会運営規定／番組審議会運営規定の制定12月（平成27年度～実施）

- ・正会員の津田正夫さんからご提案があり、『京都コミュニティ放送（ラジオカフェ）10年の歩みと展望（仮）』の作成プロジェクトを理事会に設置、検討したが今年度の成果は無かった。担当や予算など継続課題となっている。

## ■ 放送事業の概要

### 1. 番組／スポット等の放送

- 1) レギュラー番組：105本放送中（内NPO局制作番組：9本）

◎4月1日からの消費税率8%改定に伴い、利用料金表を改定

- 2) スポットCM等の放送：

- ・選挙管理委員会衆議院選挙CM
- ・赤十字キャンペーンCM（5月～）※無料放送
- ・共同募金広報CM（10月～）※無料放送
- ・月刊誌LEAF（継続中）※紙面広告バーター放送

- 3) サポートメッセージの放送： 京都アスニー（3回/日）

- 4) 局制作番組の放送

- ・京都医療福祉ニュース（毎日4回）、週間京ことばニュース（週4回）
- ・地域情報番組「ハロー！ラジオカフェ～おはようさんどす～」（週1回75分）
- ・音楽情報「ミュージックナウ」（月2回21分）
- ・環境番組「環境市民のエコまちライフ」「京都発！温暖化防止」（週1回15分）
- ・京都府地域力再生プロジェクト 助成事業「防災ナウ！」（月2回30分）
- ・東日本大震災関連放送 特別企画番組「被災地支援ラジオの放送」（週1回30分）
- ・24H ホットライン公共情報／スポット（24時間ランダム放送／放送利用料無し）  
「子ども虐待SOS」（京都市児童相談所） ☆「いのちの電話」（京都いのちの電話）  
「ヤングテレホン」京都府警察本部少年課少年サポートセンター
- ・音楽放送：ジャズなどの音楽を24時間プログラム放送
- ・祇園祭ウォーク2014を放送

- 5) 災害対応（臨時放送等を行ったもの）※京都市内発令避難情報を放送）

- ・台風11号：臨時放送実施8月10日（日）14:40-20:00／公共情報コモンズ京都市導入後初稼働（計7回の臨時放送⇒避難勧告：右京区／西京区の一部、避難準備：左京区の一部、避難所開設情報）
- ・8月16日大雨：臨時放送実施8月16日（土）19:06-1:06（計6回の臨時放送⇒避難勧告／避難指示：右京区（京北周山、他2,120世帯、5,232人）
- ・台風18号：10月5日（日）夜間の臨時放送1回（大雨・洪水・暴風警報発表）
- ・台風19号：10月11日（土）午後-深夜に臨時放送4回放送（大雨・洪水・暴風警報発表、交通機関の情報、右京区京北2,102世帯に避難準備発令）

- 6) 防災

- ・防災インフォメーションの放送（毎日6回）
- ・「防災NOW!京の消防団-中京消防団／自主防災会編」（月2回15分）※2014年10月終了
- ・スタジオ防災訓練の実施（10回実施）
- ・3月11日（火）「京都市シェイクアウト訓練」に伴う「災害訓練放送」を実施

- ・京都市総合防災訓練（東山区）に伴う防災訓練放送を実施（8月30日）
- ・北区総合防災訓練（避難所運営訓練）を立命館大学坂田ゼミと共同で生中継（10月19日）
- ・京都市消防局「119番外国語5カ国語対応」情報CMの制作／放送（市消防局から素材提供）  
（8月30日～）

▼「防災ラジオ」（特別番組／生放送と「防災ラジオ受信機」のモニター配布）

※H26年度京都府地域力再生プロジェクト助成事業「地域防災ネットワークの構築」

- ・防災訓練（立誠学区）生中継（11月3日）
- ・防災訓練（生祥学区）生中継（11月9日）
- ・防災訓練（柳池学区）生中継（11月16日）
- ・中京区総合防災訓練（朱一・五学区／二条ファミリーガーデン）生中継（11月30日）
- ・防災訓練（富有学区）生中継（12月7日）
- ・「防災ラジオ受信機」を中京区自主防災会（23学区）にモニター配布開始（10月～）

2. 放送設備の整備

- ・送信機の更新／予備送信機設置（2014年9月24日／近畿総合リース5年割賦払契約）
- ・演奏所→送信所回線の2重化（IPコーデック）
- ・送信所無音検知／予備音源自動切替機の設置

3. インターネット放送／配信事業

- ストリーミング放送の配信回線を増強（ラジオカフェ独自サーバーに加え）
  - ・「サイマルラジオ(Simul Radio)」からの配信を開始（4月～／PC向け）
  - ・「ListenRadio」からの配信を開始（4月～／PC・スマートフォン向け）
- アプリの開発／制作
  - ・番組アプリ「にぎわいラジオ亀岡」※地域力再生プロジェクト(Android/3月リリース)
  - ・番組オーナー向け番組アプリ委託制作受付開始（iOS, Android/6月～）
  - ・榊花洛向け番組アプリ「鮮魚放送局」の受注制作（iOS, Android/10月リリース）
  - ・ラジオカフェ公式アプリ”Radio Café” Android版をバージョンアップ（10月リリース）
- ポッドキャスト
  - ・「京都舞鶴∞鮮魚放送局」他 Apple iTunes Store の「おすすめ」で配信（11月11日～）
  - ・全ポッドキャスト配信番組の Apple iTunes Store への登録（12月～）

4. 広報活動（ラジオ放送以外）

- 番組表「ラジオカフェ通信」の発行（年4回 各3000部）
- ホームページの運営 <http://radiocafe.jp>
- ソーシャルメディア（Twitter、Facebook等）による情報発信
- メルマガ配信（登録者約800人 x 5回発行）
- SKY ふれあいフェスティバル＜ブース出展＞（9月）

5. 助成金事業

＜京都府地域力再生プロジェクト＞

- 平成27年度事業：京丹後市におけるNPO団体、市民の情報発信支援事業

- ・「たんご・ふるさとラジオ」（「FM たんご」との共同制作番組）
- ・「にぎわいラジオかめおか★開局準備編」（「にぎわい創出」プロジェクトチーム）
- ・シンポジウム「あったらいいな！コミュニティ FM ラジオ」 in 亀岡（3 月 21 日開催）
- 平成 28 年年度事業：コミュニティラジオ放送を活用した地域防災連携活性化  
及び啓発（中京区編）事業
- ・「FM79.7 防災ラジオ」の放送（京都市、中京区の防災訓練の生中継、他） ※継続中
- ・中京区自主防災会（23 学区）への「防災ラジオ」の配布 ※継続中

## 6. 諸活動／行事

- 番組審議会： 第 81 回～第 89 回開催
- 番組交流サロンの開催 3 月 4 日（ラジオカフェ店舗）
- 職場体験等の受入れ
  - ・京都教育大付属中学校職場体験学習受入 2 月（8 年生 2 人）
  - ・「エコ修学旅行」環境市民企画（5 月 29 日）
  - ・京田辺シュタイナー学校 労働体験 9 月（11 年生 1 人）
- 主な委託事業
  - ・桂徳児童館「スマイルプロジェクト」映像制作・映写会サポート／番組の放送
  - ・東山いきいきセンター「手作りラジオ体験」の実施 他
- 主な地域活動／連携活動 他
  - ・三条まちづくり協議会への参加（毎月第 1 水曜日）
  - ・中京区ボランティア運営委員会への参加
  - ・中京区災害ボランティアセンター運営訓練への参加 他

---

< 第 1 号議案 > 決算報告

※別紙資料：決算書（活動計算書、貸借対照表、財産目録）、会計監査報告書

【本年度決算概要】

●経常収支の部

▲収入

◎経常収入：30,809,017 円

○内事業収入：27,980,250 円

○内補助金収入：1,029,000 円（京都府地域力再生プロジェクト）

○寄付金収入：293,323 円 他

▽支出

◎事業費：26,980,000 円

◎管理費：3,528,012 円

◆当期収支差額：300,995 円（5 期連続黒字）

■資産の部

◎現金預金計：2,170,075 円

◎有形固定資産計：4,813,813 円

・固定資産の増加 1,086,000 円（FM 送信機更新※予備送信機の整備）

・減価償却費 1,276,922 円

□負債の部

◎長期借入金(NPO 債) 発行総額：19,000,000 円（解約申入れにより 1 口 50 万円返済）

○正味財産の部

◇正味財産の部合計：△9,351,518 円

【監査報告】

※別紙「会計監査報告書」の通り

## ＜第 2 号議案＞事業計画および予算

## 【事業計画案】

1. 現状認識と事業課題
  - ・大規模災害への備え
  - ・インターネット放送の聴取者は増えているが、地上波リスナーが増えていない。
  - ・ラジオカフェのリスナーは中高年層が多い傾向がある。
  - ・累積赤字（長期債務）への対応
  - ・開局時と比較するとボランティアスタッフの活動分野が少なくなっている。
2. 今年度の事業目標
  - 1) 大規模災害に備えた対応マニュアルの整備と訓練の実施、放送体制の整備
  - 2) 自治体や地域の防災関係団体との連携強化
  - 3) 長期的な視点で、幅広い年代層の地上波リスナーを獲得し放送事業を発展させる。
  - 4) 長期的な放送の安定性、信頼性の確保、向上
  - 5) NPO 組織（委員会、会員等）とボランティアスタッフの活動活性化
3. 今年度の事業計画
  - 1) 大規模災害への総合的な備え
    - ・災害時の対応／放送マニュアルの検討と具体的な訓練の実施
    - ・「防災ラジオ（仮称）」受信機の普及啓発（京都府地域力再生活動助成事業）
    - ・「防災ラジオ（仮称）」受信機の一般販売の開始
  - 2) 自治体や地域の防災関係団体との連携強化
    - ・自治体や地域の防災関係団体と実務的な連携を強化する為、防災訓練等へ参加する。
    - ・自治体からの緊急放送対応の強化を検討（「防災ラジオ（仮称）」の連動など）
  - 3) 長期的な視点に立った幅広い年齢層の地上波リスナーの拡大
    - ・「防災ラジオ（仮称）」受信機の普及による固定リスナーの拡大
    - ・地域の小／中学校等との関係強化による若年層の認知度向上（「小学校校歌の時間」など）
    - ・中高年ラジオ世代のラジオ回帰の促進
    - ・近隣地域の放送局や新設局との放送連携や協働事業によるリスナー拡大や認知度向上  
(京都府地域力再生活動助成事業)
  - 4) 長期的な放送の安定性、信頼性の確保、向上
    - ・放送設備の定期メンテナンスの強化、故障対応マニュアルの整備と訓練の実施
    - ・放送免許更新（平成 27 年 10 月）及び技術スタッフの無線従事者資格取得の奨励
  - 5) NPO 組織（委員会、会員等）とボランティアスタッフの活動活性化
    - ・番組編成委員会等の活動の活性化、会員や地域住民の参加機会を増やす。
    - ・ラジオカフェの事業目的の再確認と再発信、局制作番組の活用
    - ・会員及び番組オーナーの交流促進、局制作番組の活用
    - ・第 14 回通常総会の意見をかんがみ、今後のラジオカフェの基本的な方向性を議論する公開の場を設ける。(第 14 回通常総会で追加)

【事業予算案】

1. 概要

- ・消費税増税など引き続き景気動向に不安要素があり、前年度並みの収入の確保を目標とする。
- ・経費は可能な限り削減する。

2. 事業予算書

別紙予算書をご参照ください。

<予算案の補足>

■事業収入

消費税増税等、不確定要因があるが前年度並の収入確保を目指す。

■事業費

人件費：

- ・常勤職員 5 人／非常勤職員 1 人／アルバイト 1 人 他
- ・新賃金規定を適用（賞与は業績に応じて年度末に検討）

その他の制作委託費：

- ・WEB サイト制作委託 約¥500,000 (WEB サイト更新、H26 年度地域力助成事業 他)
- ・スマートフォンアプリ制作委託 約¥500,000 (番組専用アプリ受注制作委託 他)

著作権使用料 (3 団体)：

- ・JASRAC 以外の 2 団体 (RIA レコ協・CPRA 芸団協) 契約額確定で過年度分の未払金を清算

■固定資産及び減価償却費

固定資産の増加の予定はない。

減価償却費は送信機更新分が増加。

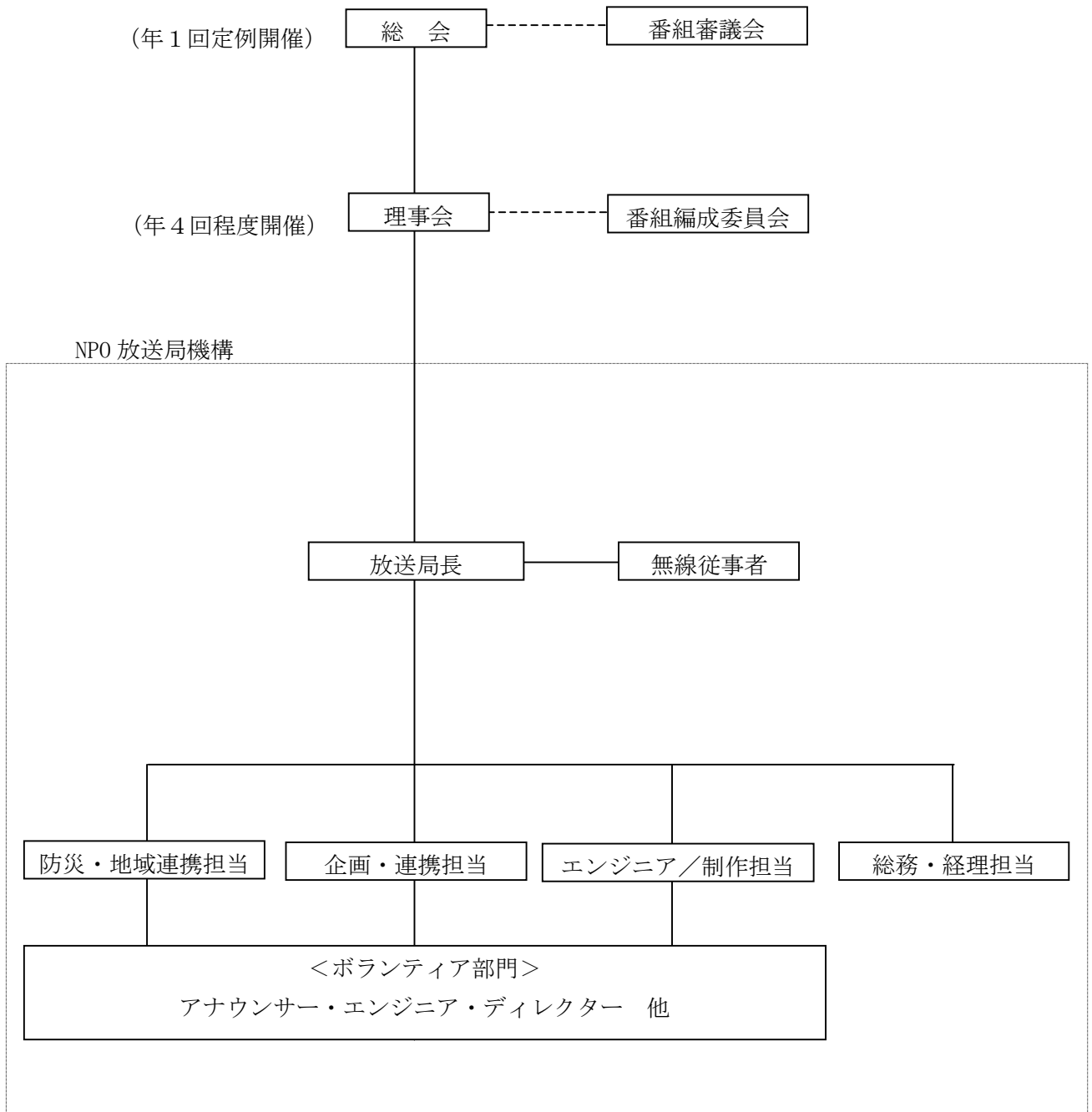
■長期借入金 (NPO 債) (発行限度額 2,200 万円/第 6 期 2008 年)

現発行残高 1,900 万円以内とする。

以上



NPO 京都コミュニティ放送 基本組織図



改定

2015 年 2 月 5 日：防災・地域連携担当、企画・連携担当、総務・経理担当等を追記、変更